

一般の方も
参考に!!

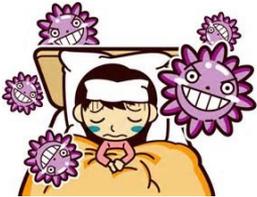
第1回 インフルエンザ対策



<特徴>

月刊 糖尿病ライフ さかえ 11月号より引用

- ・ウイルスは、“せき”や“くしゃみ”（半径1~2m）から移ります。
- ・ウイルスが体に入ると、1~2日後に突然症状が出ます。
- ・症状として、“高熱（38~39℃）”“ふるえ”“頭痛”“筋肉痛”“関節痛”“だるさ”“食欲低下”など。
- ・**高齢者**や**予防接種を受けた方**は、典型的な症状が出ない場合もあります。
単に“食欲がない”“元気がない”“微熱（37℃台）”程度で一般的なかぜと間違える事があります。



<ワクチン（予防）接種>

- ・健常人であってもワクチン接種は強く推奨されています。
- ・**糖尿病患者**さんは重症化するおそれが高いため**ぜひ接種してください。**



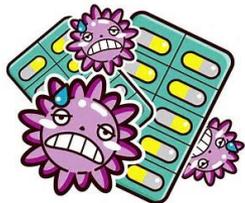
<感染対策>

- ・人混みを避ける。
- ・マスクを着用する。
- ・手洗いをする（外から帰宅した際には必ず水と石けんでよく洗う）。
- ・アルコール消毒薬を使う（アルコールを1プッシュ取り、手にすり込む）。



<治療薬>

- ・飲み薬、吸入薬、点滴静注薬があり、医師の判断で使い分けします。
- ・治療開始は早いほどよく、**発症48時間以内に治療を開始**すべきです。
（ただし、発症早期の場合は検査で陰性になることもあります）



早めの対策で重症化を予防しましょう!

